

## 第1回 食を通じた地域のプロモーション・交流事業を 茨城県で開催しました！

クレアでは、株式会社 ABC Cooking Studio（東京都千代田区丸の内、以下「ABC社」という。）と連携し、韓国・中国・東南アジア各国のABC社の教室に通う発信力の高い生徒等を、日本に招聘するツアーを平成30年度より実施しています。本事業は、地域の「食」をテーマとした料理体験や収穫体験を中心に参加者に経験してもらいフィードバックを得るとともに、SNSや各種メディアで発信してもらうことで、地方自治体の海外販路開拓やインバウンド促進につなげることを目的としています。

本年度第1回目となるツアーは、開催自治体として茨城県を選定し、2019年6月1日（土）～4日（火）の日程で実施しました。

今回の参加者は5人。ABC社の韓国にあるスタジオに通われている20～30歳代の講師と生徒の方で、日ごろからSNS、特にInstagramでの発信力のある方を招聘しました。参加者5人中3人は来日経験1回、2人は何度か来日経験のある方でしたが、皆さん茨城県を訪れるのは初めてでした。

### 【1日目】

最初に訪問したのは水戸市にある「旬や ごほう」。到着後、用意いただいていた法被とハチマキを着用。板長からのレクチャーを受けながら、新鮮なネタを使ってカラフルな握りや押し寿司作りを熱心に体験していました。対応いただいたお店の方々はとても活気があり、参加者も終始楽しそうに体験や写真撮影をされていました。最後はお店から「修了証」の交付もあり、記念に残る体験となりました。



日本の食文化「寿司」握りを初体験

### 【2日目】

2日目の午前中は日本三名園のひとつの「偕楽園」（水戸市）と海上に立つ鳥居が印象的な「大洗磯前神社」（大洗町）を訪ねました。偕楽園は、残念ながら見どころの一つである梅、つつじの時期とは外れていましたが、参加者は日本庭園の美しさに心癒されると同時に日本独特の雰囲気や文化を感じることができ、満足度の高さが伺えました。その後、大洗磯前神社では、宮司の方から神社の成り立ちなどについてお聞きした後、絵馬や海の鳥居の前で写真撮影を楽しみました。キリスト教徒の多い韓国の方々には、神社や絵馬の文化も興味を引く点のようです。



借楽園で日本文化を体験



大洗磯前神社



SNSで発信

お昼は、「レストランイジマ」(水戸市)に移動して、常陸牛を中心とした「茨城堪能セット」に舌鼓。参加者アンケートでも、「全てとても美味しかった」「サービスが素晴らしかった」など高評価をいただきました。

その後は、行方市にある「なめがたファーマーズヴィレッジ」に移動し、行方市特産のサツマイモをコンテンツとした「やきいもファクトリーミュージアム」を見学。外国語対応が少なく、参加者に伝わりにくかった点など反省も残りましたが、見学～体験～食までそろったコンテンツは面白く、特産のサツマイモを深く探求いただけました。



レストランイジマで茨城の食を堪能



やきいもファクトリーミュージアム

続いて、同施設が運営する水陸両用バスに乗車。国内第2位の湖面面積を誇る霞ヶ浦をクルージングし、自然豊かな茨城県を堪能しました。

その日はそのまま同施設にてちょっと変わったコンテナグランピング。翌朝には、施設内の畑から自分たちで野菜を収穫し、新鮮な野菜を使ったサラダにホットサンド作りを体験。茨城県の大地の恵みを感じていただきました。



水陸両用バス～運転手さんと～



SNS発信：野菜収穫体験から朝食作り



### 【3日目】

3日目は鹿嶋市にある「鹿島神宮」からスタート。鳥居から奥宮までまっすぐ続く参道や樹齢数百年の大木など、美しい景観と神秘的な空気に包まれ、参加者たちに評価は非常に高いスポットのひとつでした。大洗磯前神社から2つ目の神社でしたので、参加者の反応が少し心配でしたが、日本らしさ、異国感を感じさせるスポットだったようです。



鹿島神宮で芽の輪くぐり



神秘的な雰囲気魅了

続いて訪れたのは銚田市の「みなみ果樹園芸」。茨城県が生産量日本一を誇るメロンの収穫体験を行いました。農園の社長から収穫方法についてレクチャーを受けて、いよいよ収穫。参加者一人ずつ少し緊張しながら初めてのメロン収穫を体験いただきました。その後は、栽培方法のこだわりなどを聞きながら熟したメロンを口いっぱい頬張り、特産のメロンを堪能いただきました。参加者は若い女性ばかりということもあり、メロンを特に楽しみにしている方が多く、新鮮で甘いメロンにとっても終始笑顔が絶えませんでした。「韓国的高级メロンと比べても1ランク上の美味しさです」という嬉しいコメントもいただきました。



はじめてのメロン収穫



完熟の特産メロンを堪能

昼食は、朝水揚げされたばかりの新鮮な魚が並び、県内外から毎年100万人が訪れる「那珂湊おさかな市場」(ひたちなか市)で海鮮丼等を食べていただきました。新鮮な海産物を使った定食もさることながら、市場にはその国、その土地特有の雰囲気があり、アンケートの回答内容からも参加者にとって日本を感じられる面白い場所の一つだったようです。個人旅行の場合は、交通手段などの課題もありますが、日本らしい、また地元感のあるお土産が買えるなど海外の方からの魅力もあるようです。



那珂湊おさかな市場を見学



SNS 発信：市場の様子

その後向かったのはひたちなか市に本社を置く老舗珈琲店の「SAZA 珈琲」。韓国の若い女性はカフェが好きな方が多く、カフェ文化が根付いているとのこと。「SAZA 珈琲」については韓国国内でも SNS 等を通じて知られており、参加者もとても楽しみにしていた訪問先の一つでした。珈琲の味はさることながら、内装や器などにもこだわりがあり、アンケートでも「また来たい」「素敵なお店。美味しい。」などの評価のほか、「雰囲気が良かった」「写真映りが良い」など SNS 発信を意識したコメントも目立ちました。



おしゃれな空間で美味しい珈琲とともに@SAZA 珈琲



SNS 発信

3 日目の夕食は、大子町の山間にあるフレンチレストラン「Lutin (リュタン)」へ。地元特産のりんごを栽培している農家の方が経営しているレストランで、特産のりんごを使ったスイーツ（アップルパイ）も楽しめます。シェフから料理の説明を受け、独創的でとても美味しい料理の数々に参加者も感動。「ここで料理教室を開いてほしい」、「レシピを教えてください」など、参加者からシェフへ意見や質問が活発に出され、参加者の食への関心の高さが伺えました。ツアー最後の夕食をスタッフ含めみんなで楽しんだ夜でした。



お店の方と参加者と @Lutin



SNS 発信：彩りある素敵な料理を

### 【4日目（一部3日目）】

3日目の夜は同町内の「思い出浪漫館」へ宿泊。日本三名瀑の一つに数えられる袋田の滝近くにある旅館で、浴衣に着替え、思い思いに写真を撮影。ゆかたは日本らしい着物の一つでもあるため、参加者は非常に喜んでいました。

最終日の朝は、袋田の滝へ。雄大な景色を目の当たりにした参加者からは「韓国では味わえない景色」など評価も高く、参加者の心にも刺さる観光地だったようです。



ゆかたを楽しむ @思い出浪漫館



雄大な景色に魅了 @袋田の滝

市役所の方々がお店の前で歓迎して下さる中、常陸太田市赤土町にある「西金砂そば工房」で昼食を兼ねたそば打ち体験。地元名産の常陸秋そばを参加者に打っていただきました。お店の方からそば打ちのコツを丁寧に教えていただき、参加者からの感想も「少し難しかったが、完成した後のうれしさがあった」、「楽しく、美味しかった」など評価が高く、正に食を通じて日本の文化を体験いただけました。



常陸太田市職員が横断幕で歓迎



初めてのそば打ち体験にご満悦

本ツアーの最終目的地は常陸太田市天下野町の「竜神峡・竜神大吊橋」。V字型の美しい渓谷を流れる竜神川をせき止めた竜神ダム上にかけられた歩行者専用では国内最大級の吊橋。ダム湖面からの高さは100mにおよび、この高さを利用したバンジージャンプが注目されています。参加者の内2名が挑戦され、時に涙を浮かべながら人生初のバンジーを体験いただきました。景色とともにバンジーを楽しみ、ツアーの締めとして最適のスポットでした。



人生初のバンジーに挑む参加者



バンジージャンパーを遠くから応援

### 【まとめ】

本ツアーでは、日本に関心を寄せる韓国からの参加者に茨城県の食を中心とした魅力を体験いただくとともに、インスタグラム等の SNS で発信いただきました。今回の参加者は茨城県が初めての方ばかりでしたが、ツアー終了後に行ったアンケートでは、全ての参加者から「また来たい」というコメントをいただけ、茨城県の魅力が十分に伝わるツアーとなりました。また、アンケート結果からは、県内施設等の外国語対応の必要性や交通情報（交通手段の整備も含めて）の明確化など、インバウンドを受け入れるための課題も見え、今回のツアーを通じた課題の掘り起しの一助にもなったものと思います。そのほか、「プロモーションのために必要なのは SNS を含めたメディア等での情報発信が重要」との意見も多くありましたが、本ツアーについては専属のカメラマンが同行してプロモーション動画を作成しており、クレア HP だけでなく、ABC 社の HP や SNS、海外のスタジオを活用する等して周知・拡散させていくほか、今回のツアー参加者の中には ABC 社の韓国スタジオの講師の方もいらっしゃり、今後、韓国での料理教室などでも茨城の魅力を発信いただく予定です。

CLAIR

## 【ツアー行程】

## 1日目

時間	場所
16:10 ~17:50	仁川空港からの直行便で茨城空港に到着後、借り上げバスで匂やごほう着
17:50 ~19:50	匂やごほうで寿司握り体験（水戸市）
	宿泊（水戸市／プラザホテル水戸）

## 2日目

8:45 ~10:05	偕楽園を散策（水戸市）
10:45 ~11:45	大洗磯前神社を参拝、見学（大洗町）
12:30 ~13:30	昼食（水戸市/レストランイイジマ）
14:50 ~	なめがたファーマーズヴィレッジ（以下、なめがたFMV）に到着（行方市）
	やきいもファクトリーミュージアム見学、水陸両用バス乗車体験
	宿泊（なめがたFMVにてグランピング）

## 3日目

8:30 ~ 9:30	なめがたFMVにて野菜の収穫体験、ホットサンド作り（行方市）
10:00 ~11:00	鹿島神宮を参拝、見学（鹿嶋市）
12:00 ~13:00	メロン収穫体験、食べ放題（鉾田市／みなみ果樹園芸）
13:30 ~14:30	昼食（ひたちなか市/那珂湊おさかな市場）
15:00 ~16:00	ティータイム（ひたちなか市/SAZA Cofee 本店）
16:30 ~17:10	買い物（常陸太田市市/道の駅ひたちおおた）
18:10 ~20:10	夕食（大子町/Lutin（リュタン））
	宿泊（大子町/思い出浪漫館）

## 4日目

8:40 ~9:40	袋田の滝を見学（大子町）
10:30 ~12:00	そば打ち体験（常陸太田市／西金砂そば工房）
12:40 ~14:10	竜神バンジー体験（常陸太田市／竜神峡・竜神大吊橋）
17:10	茨城空港発 仁川空港へ

